

三重県で3町連携 ライドシェア実証

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツは、三重県の多気、大台、度会の3町と連携しライドシェアの実証実験を行った。一般ドライバーが運転する車を活用してライドシェアシステムを運用。通院や買い物、外食などの日常消費行動、鉄道駅へのアクセス、学習塾などの学校外教育といった、3町をまたいだ地域生活圏の移動ニーズに対応した。

実証実験は三重広域連携スーパーシティ推進協議会が主体となり実施。経済産業省の「令和7年度地域新MaaS創出推進事業」に採択された「デジタル基盤や6町・民間企業の協力体制の活用による『移動』『自動車』を核とした地域連携型サービスの事業モデルの構築」の一環として実施した。

2025年11月5日～12月19日のうち、水、木、金の各曜日の午前10時～午後7時に車両を運行。町内居住者のうちドライバー講習で認定を受けた人に、運賃無料で運転してもらった。

実証実験の期間中に58回の運行が成立。うち27回は町外の施設を利用する移動だった。利用者からは「本格導入の場合の際も利用する」「家族による送迎の負担が減る」など前向きな意見が多く寄せられた。
